

## 資材置場・駐車場等事業計画書

申請者           ○○○○

利用者           (株)□□□□

(※貸資材置場・貸駐車場等の場合)

[職業または業種：     □□□業                                 ]

※ 貸資材置場・貸駐車場（利用者が特定されるもの）等の場合は、実際利用する者について記載すること。

※ 該当欄に書ききれない場合は、「別添のとおり」と記載し、別紙を添付してもよい。

### 1 現在保有または使用している資材置場、駐車場等の利用状況（今回申請分は除く）

所在地 (今回申請地以外)	敷地面積	権利の種類	保管物件の種類・数量	利用率	今後の利用見込み
○○町○○ ○○字〇-〇	〇〇 <sup>m<sup>2</sup></sup>	所有権	〇〇   〇本	100%	継続して利用
△△町△△ △△字△-△	△△	賃借権	△△   △台	100%	△年△月に所有者に返還予定
□□町□□ □□字□-□	□□	所有権	□□   □個 □□   □台 □□   □m <sup>2</sup>	100%	うち□□m <sup>2</sup> については、県道□□線の拡幅工事のため、□月に買収される予定

※ 申請者（利用者）が現在保有し、または使用しているすべての資材置場または駐車場等について記載すること。

※ 「利用率」は、敷地面積のうち実際に使用している割合（例：100%、80%など）を記載すること。

※ 「今後の利用見込み」は、例えば借地で返還予定のもの、保管物件の種類・数量の変更を予定しているもの等について記載すること。

### 2 今回新たに資材置場・駐車場等を必要とする具体的理由

※次は一例であり、実態に即して詳細に記入する。

(例1) 現有資材置場の一部が、別図のとおり道路拡幅工事により買収されるため、その不足分を確保する必要があるため。

(例2) 現有資材置場の賃借借の期限が〇月で満了し、地主から返還を求められており、その不足分を確保する必要があるため。

(例3) 事業拡張により△△の分野に進出するため、会社の定款を変更したところであり、新たに▲▲を置くための資材置場が必要であるため。

(例4) 当初の見込みでは、1日当たり□□人の利用を見込んでいたが、実際には■●人の利用があり、現有の駐車場に入りきれない客が付近の道路や隣接店の駐車場に駐車して迷惑がかかっているため。

(例5) 会社の本社機能が本工場に統合されるため、本工場の従業員が◇◇人増加するが、そのうちの◆◆人が車による通勤を予定しており、現有の駐車場では▽▽台分不足するため。

### 3 当該地を選定する理由

※次は一例であり、実態に即して詳細に記入する。

(例1) 資材を運搬する車の関係で0m以上の道路に面した●㎡以上の土地が必要であるが、工場の周辺でこれらの条件を満たす土地は当該地のみであるため。

(例2) 会社と一体的に使用する必要があるが、当該地は会社の東側に隣接する土地であり、他の三方は既に住宅が建設されているとともに、近接する土地にも適地がないため。

### 4 今回申請する土地の利用計画

保管対象物件の種別	保管予定量	必要面積	備考
砕石	〇〇〇㎡	〇〇〇	
スチール型枠 Δm×Δm	△△枚	△△△	
鋼管 □□	□□本	□□□	
バックホウ ▽▽	▽台	▽▽▽	
<p>※駐車場の場合の例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 商業施設等については、来客見込数、平均乗車人数、平均滞在時間等から算出した台数の根拠を記載する。</li> <li>・ 事業所等については、社員用、来客用、事業用に区分し、それぞれの台数の根拠を記載する。</li> </ul>			
(附帯施設)			
合 計			合計面積は今回申請面積に一致させること

### 5 その他特記事項

#### 【添付図面】

① 申請者（利用者）の事業所・住宅等と現有資材置場・駐車場および今回申請地との位置関係を説明する図面

② 今回申請する土地の利用計画を説明する図面

※申請地のどの場所に何を置くかを図面上に明確に表示する。